

2014年度 日本フードシステム学会大会個別報告一覧表 13:30 ~ 16:50 1報告20分 (発表15分, 質疑応答5分)

		第1会場 (4番講義室)		第2会場 (5番講義室)		第3会場 (6番講義室)		第4会場 (7番講義室)		第5会場 (9番講義室)			
順番	時間	座長	報告課題/報告者	座長	報告課題/報告者	座長	報告課題/報告者	順番	時間	座長	報告課題/報告者	座長	報告課題/報告者
1	13:30 13:50	中嶋康博 (東京大)	「食の安全安心」における情報の保わり—食品表示の役割と限界— (1-1)	森高正博 (九州大)	放射能検査情報が購買行動に与える影響と風評被害の要因分析—会場実験とアンケート調査を併用した地域格差の検証— (2-1)	(九州大)	環境汚染と市場支配力のトレードオフに関する実証分析—日米の農業・化学肥料産業の比較— (3-1)	1	13:30 13:50	小川美香 (東京大)	シャインマスカットの洋菓子用途への利用に関する消費者及び実需者評価 (4-1)	小売主体の垂直的関係構築の進化—販売実績データの共有化を主体に— (5-1)	
	食品安全安心研究所 柳本正勝		千葉大学大学院 栗原伸一・石田貴士 丸山敬史・松岡延浩		東京大学大学院 賀茂駿介・中島亨 高橋太郎・鈴木宣弘		島根県農業技術センター 山本善久・景山真知子				東洋大学 菊池宏之		
2	13:50 14:10	中嶋康博 (東京大)	食品の「応援消費」の行動決定要因の分析—3.11被災地で行われた食品の購買行動を例に— (1-2)	森高正博 (九州大)	放射性物質汚染食品に対する消費者購買行動の定量分析—福島第1原子力発電所事故による被災地産人参に対するWTPの低下— (2-2)	(九州大)	国際備蓄制度および不完全競争がコモ価格変動に与える効果に関するシミュレーション分析 (3-2)	2	13:50 14:10	小川美香 (東京大)	酵素剥皮技術を用いた温州ミカンの市場性に関する一考察 (4-2)	フードシステムの全体構造を捉える分析枠組みに関する一考察 (5-2)	
	宮城大学 谷口葉子・大竹秀男		日本大学 竹下広宣		東京大学大学院 松高大喜・中島亨 高橋太郎・鈴木宣弘		東京農業大学 大浦裕二 農業・食料産業技術総合研究機構 河野恵伸・山本淳子 生駒吉誠・野口真己 筑波大学 本田亜利紗・氏家清和				農林水産政策研究所 八木浩平		
3	14:10 14:30	中嶋康博 (東京大)	中国「食品安全法 (改訂案審議稿)」変更点、重点及び課題 (1-3)	栗原伸一 (千葉大)	解利レベル操作ならびにhonesty primingによる仮想的選択行動の変化 (2-3)	(東京大)	ヨーロッパにおけるGLOBAL.G.A.P.普及要因の解明—イタリヤ、フランス2か国調査を通して— (3-3)	3	14:10 14:30	後藤勝 (農研機構)	輸出国の品種選択を考慮したコメの関税撤廃時の影響評価に関する定量分析 (4-3)	消費者の商品選択に影響をおよぼす表示情報 (5-3)	
	中国天津科技大学食品安全戦略と管理研究センター 張文勝・王碩・王吉林 中国農業大学経済管理学院 安玉莞		筑波大学 氏家清和・本田亜利紗 東京農業大学 大浦裕二 農業・食料産業技術総合研究機構 山本淳子 明治大学 中嶋晋作		農研機構北海道農業研究センター 田口光弘・若林勝史		東京大学大学院 井上領介・中島亨 高橋太郎・鈴木宣弘				(株)消費経済研究所 大平洋介 東京海洋大学 湯川剛一郎・小川美香子		
4	14:30 14:50	安倍澄子 (日本女子大)	学校教育における食育の現状と課題—川崎市の取り組みを事例として— (1-4)	栗原伸一 (千葉大)	倫理的消費を通じたアニマルウェルフェアおよび食品リサイクルの可能性—選択実験による消費者評価分析— (2-4)	(東京大)	フードシステムの成長とアジア経済—2005年アジア国際産業連関表による分析— (3-4)	4	14:30 14:50	清 (日本女子大)	消費者の健康要因と健康食品に対する購買行動 (4-4)	即席麺業界におけるプライベートブランドを通じた連携—CVSを対象として— (5-4)	
	日本大学 伊藤美穂		東京農業大学 岩本博幸		農林水産政策研究所 株田文博 日本大学 吉田泰治		明治大学 廣政幸生・中嶋晋作 前明治大学大学院 小川大海				東京海洋大学大学院 金岡節男		
5	14:50 15:10	安倍澄子 (日本女子大)	「和食」という思想の誕生—ユネスコ無形文化遺産の登録を契機として日仏比較の視点から— (1-5)	栗原伸一 (千葉大)	飼料用米を使用した豚肉に対する消費者の評価—選択型コンジョイント分析による検証— (2-5)	(弘前大)	日本向け台湾産愛文マンゴーのフードシステム—農産物輸出会社を中心とする連鎖構造の事例研究— (3-5)	5	14:50 15:10	清 (日本女子大)	地域特産品が中山間地域の「道の駅」に果たす役割—「道の駅もてぎ」のジェラートを例として— (4-5)	社会的イノベーションとしての地産地消—フランスの事例から— (5-5)	
	大阪府立大学 戸川律子		山形大学 藤科智海・小沢互 弘前大学 吉仲伶		京都大学大学院 林 鏡茹		東京農工大学大学院 田中美香				農林水産政策研究所 須田文明		
6	15:10 15:30	清野誠喜 (新潟大)	子育て世帯における牛乳・乳製品の消費習慣と利用方法—食卓での利用実態に注目して— (1-6)	茂野隆一 (筑波大)	社会的嗜好が食料消費行動に与える影響—経済実験によるアプローチ— (2-6)	(東京大)	ニュージーランドにおけるワインの市場構造とワイン流通の課題 (3-6)	6	15:10 15:30	納 (筑波大)	地域名を冠した食品を対象としたブランド・カテゴリーライゼーション—福岡県糸島農産物及び加工品を事例として— (4-6)	How Does Package Design Influence Purchase Intention— A Study using the Eye Tracker — (5-6)	
	日本農業経営大学校 小野史 農業・食料産業技術総合研究機構 山本淳子 東京農業大学 大浦裕二		一橋大学経済研究所 後藤潤 京都大学大学院 大南樹一 大阪商業大学 栗田孝 ロードアイランド大学 李東賢 関西学院大学 東田啓作 三重大学大学院 松井隆宏		日本大学大学院 星野ワンケイ・下渡敏治		九州大学 小原一晃・森高正博・福田晋				Miyagi University Saeran Doh		
7	15:30 15:50	佐藤和憲 (岩手大)	家庭の食品廃棄における消費者の意思決定プロセスの解明—発話思考プロトコル分析法を用いて— (1-7)	茂野隆一 (筑波大)	宮城県養殖牡蠣直販のための「おらほのカキ市場」—電子商取引システムの構築と試行— (2-7)	(日本大)	為替変動下のわが国農産物輸出の動向 (3-7)	7	15:30 15:50	納 (筑波大)	韓国における企業の農業参入の現状と課題 (4-7)	An analysis on the problems of Farmer-Supermarket Linkage Model (nongchaoduijie) of Zhejiang Province (5-7)	
	京都大学大学院 野々村真希		産業技術総合研究所 宮下和雄 宮城県漁業協同組合 二瓶健・阿部善之 岩崎幸雄・阿部誠		千葉大学大学院 小林弘明		首都大学東京 李裕敬				Tohoku University Jia Lei		
8	15:50 16:10	佐藤和憲 (岩手大)	日本食品産業の海外市場における流通システム構築—ベトナム市場における現状と課題— (1-8)	氏家清和 (筑波大)	消費者と食品事業者のもう一つの対話の可能性—消費者は工場見学に何を期待しているのか— (2-8)	(東京大)	食品関連産業の海外進出企業に関する生存分析—日本企業の台湾への進出の事例— (3-8)	8	15:50 16:10	納 (筑波大)	リンゴ作業者における剪定技能の形成過程に関する一考察—キャリアの視点から— (4-8)		
	流通経済大学 横井のり枝		東京大学大学院 細野ひろみ・伊藤暢宏 中嶋康博 明治大学 中嶋晋作 (株)MDIラボラトリー 赤澤周平・堅田圭紀		東京大学大学院 張采瑜 早稲田大学 高橋大輔		真室川町産業課 米澤大真 日本大学 宮部和幸						
9	16:10 16:30	佐藤和憲 (岩手大)	食品購入チャネルとしてのネットスーパーの評価—文脈価値分析に向けた予備的考察— (1-9)	氏家清和 (筑波大)	消費者の食品安全に対する情報ニーズの心理学的構造の解明—共分散構造分析を用いた因果パスの検証— (2-9)	(東京大)		9	16:10 16:30	納 (筑波大)			
	新潟大学大学院 滝口沙也加 新潟大学農学部 清野誠喜		大阪大学大学院 畑田智彦・山口治子 東海明宏										
10	16:30 16:50	佐藤和憲 (岩手大)		氏家清和 (筑波大)	地域名を冠した食品における消費者の購買意思決定過程—パス解析によるAIDAモデルへの適合性の検証— (2-10)	(東京大)		10	16:30 16:50	納 (筑波大)			
			九州大学 森高正博・小原一晃 福田晋										